

多様な主体による森林づくり活動と 水源涵養機能に関するセミナー ～新たな定量化手法～

近年、地球温暖化防止など地球環境保全の観点から、企業等の多様な主体による森林づくり活動が盛んに行われています。林野庁では、こうした企業等による活動をさらに促進させるため、森林の多面的機能の一つである水源涵養機能について、森林づくり活動の効果を簡易かつ定量的に評価できるような、分かりやすい手法を検討しました。この度、新たな定量化手法について、企業をはじめとする森林づくり活動に携わっている団体や自治体に広く周知するため、セミナーを開催します。

開催日 2025年11月28日(金) 13:30～16:00 開場12:30
会場 木材会館7階大ホール(東京都江東区新木場1-18-8)
オンライン参加も可能

プログラム

開会挨拶 林野庁長官 小坂 善太郎

趣旨説明：「新たな定量化手法の背景とその活用について」

林野庁 治山課 課長補佐 藤田 聡

講演1：「新たな定量化手法による計算結果の紹介と企業による活用方法」

サントリーホールディングス(株) 部長 瀬田 玄通

講演2：「新たな定量化手法の学術的背景：蒸発散を中心に」

宮崎大学農学部 准教授 篠原 慶規

休憩

パネルディスカッション：「水源涵養機能の新たな定量評価手法の可能性」

ファシリテーター 名古屋大学大学院 教授 五味 高志

パネリスト 株式会社モリアゲ 代表 長野 麻子

林野庁 治山課 課長 村上 幸一郎

宮崎大学農学部 准教授 篠原 慶規

森林総合研究所 森林防災研究領域 チーム長 久保田 多余子

サントリーホールディングス(株) 部長 瀬田 玄通

閉会挨拶 林野庁 監査官 市川 裕子

【申し込み方法】

参加費無料 申込期限：11月24日(月)
申し込みフォームよりお申し込みください
<https://shinrin-seminar.jp>

